

ここはみなさんが主役のひろばです。
身近な話題をどんどんお寄せください。

■役場企画室 TEL42-1613

みんなのひろば

新しい学校、 新しい先生、 新しい友達

4/6 村内小・中学校で入学式



荒川秀則校長から教科書を受け取る高橋洋平くん(上飯樋)

村内3つの小学校と飯館中学校で一緒に入学式が行われ、新入学児童66人、新入生79人がそれぞれ小・中学生の仲間入りをしました。



▲ミニ草履をプレゼントする永沢さん(写真右)

このうち、新入学児童25人の飯樋小の入学式では、荒川秀則校長から「村の基本理念までいライフの視点で子ども達を大きく育てていきます」と式辞が述べられたのに続き、新入学児童に教科書の給与や、PTAをはじめ各団体などからのお祝いの授与が行われ、代表児童たちは両手でしっかりとそれぞれの品を受け取っていました。

また、永沢清さん(飯樋町)から手作りの交通安全お守り(ミニ草履)もプレゼントされ、永沢さんは「事故にあわないように気をつけてな」と、お守りを手渡しました。このお守りは、草野・白石小の新入学児童にも贈られています。

新つくしんぼハウスがスタート

4/7 今年度の「つくしんぼハウス開所式」が、草野小内に新しく完成した同ハウスで行われ、67人が入会しました。



▲開所式の様子

これまで、幼稚園の預かり保育は草野幼稚園で、学童保育は公民館の多目的集会所で、それぞれ運営されてきました。

昨年度、国から全額補助を受け、草野小の余裕教室4部屋を改修し、今年度からは、2つの保育が運営されています。

また、幼稚園の預かり保育料は、学童保育料に合わせ、従来の半額程度の月3,500円(教材費含む)となりました。



▲つくしんぼハウスの教室



▲つくしんぼハウスの玄関

不審者から逃げろ

4/20 草野小で防犯教室



▲さすまたを使って不審者役の警察署員を押さえる先生ら

の原町警察署員が教室に現れると、児童らは先生に誘導されながら校庭に避難。校内では、先生がさすまたを使って不審者を取り押さえました。また、校庭では声かけ事件の訓練も行われ、先生が不審者と児童役となり、事件が発生した際の対応について、警察署員の指導を受けながら実演しました。

児童や先生らは、有事に備え、真剣な面持ちで教室に参加していました。



▲声かけ事件の実演

草野小学校(堀川幸一校長)で全校児童と先生による「防犯教室」が行われました。この教室は、不審者の校内侵入や登下校時の声かけ事件が発生した際、児童の命を守るため対応できるようと、昨年から同校が実施しているものです。

22年間の行政相談委員活動を称え

3月で村の行政相談委員を退任された川村武さん(草野)に、総務大臣の感謝状が贈られました。

これは、22年間にわたり村の行政相談委員を務めてこられた川村さんの功績に対して贈られたものです。

贈呈式は役場で行われ、福島行政評価事務所の石井主計所長から川村さんへ感謝状が手渡されました。

感謝状を受け取った川村さんは「長く務められたのは、多くの方々にお世話になったおかげです。皆さんに感謝しています」と受賞の感想を話していました。

なお、村の行政相談員に、4月から多田宏さん(宮内)が委嘱されています。



▲感謝状を受け取る川村さん(写真右)

道行くドライバーに安全運転を呼びかけ

4/13 街頭キャンペーン



▲笑顔で安全運転を呼びかける参加者ら

村公民館駐車場で交通安全推進団体による「交通安全街頭キャンペーン」が行われ、県道を通過するドライバーに安全運転を呼びかけました。

この日参加したのは、原町地区交通安全協会飯館分会員をはじめ、交通安全母の会、交通指導隊員など20人。原町警察署飯館駐在所員によって公民館駐車場に誘導されたドライバーに、参加者がチラシやヤクルトを配りながら交通安全を呼びかけました。この日配られた300本のヤクルトは、飯館ライオンズクラブ(渡辺俊郎会長)から提供されたものです。

「いいたてイオンの森あい・らぶ・湯」オープンセレモニー

完成を祝いテープカット



▲テープカットをする写真左から横山村議会議長、菅野村長、遠藤宏子さん、加藤県議会議員、箱崎所長

「宿泊体験館きこり」の隣に新しく完成した入浴施設「いいたてイオンの森 あい・らぶ・湯」のオープンセレモニーが同施設内で行われ、村や県、工事関係者、地権者など関係者25人が出席して施設の完成を祝いました。

セレモニーでは、はじめにテープカットが行われ、菅野村長、横山村議会議長、加藤貞夫県議会議員、箱崎忠一県原子力等立地地域振興



▲命名の由来について「誰からも愛される場所であってほしい」と思いつきましたと話す遠藤さん

事務所長、命名者の遠藤宏子さん（原町市）の5人がテープにハサミを入れました。

また、命名賞の授与も行われ、応募総数583点の中から選ばれた名称の命名者、遠藤宏子さんに、記念品（きこり）ペア宿泊券（きこり）が贈られました。

村の主要事業などを説明

行政区長・副区長会議



会議の様子



感謝状を受け取る高橋利彦さん（写真右）

公民館において「行政区長・副区長会議」が行われました。会議では、今年度の村の主要事業や行政区への連絡事項などが各担当課長等から説明されました。その後の質疑応答では、各区長から村の施策や今後の取組みなどに対する質問・意見が多く出されるなど、1時間以上にわたって熱心に話し合いが行われました。

今年度の有害鳥獣駆除隊員に25人を委嘱

4/14 駆除隊編成会議



▲委員状を受け取る庄司二郎さん

今年度の「有害鳥獣駆除隊編成会議」はピレツジハウスで行われ、同日付けで25人が今年度の駆除隊員に委嘱されました。編成会議では、今年度の活動計画や駆除体制などが確認され、隊長に只野俊さん（前田・八和木）、副隊長に高橋祐さん（関沢）が選任されました。

平成17年度 有害鳥獣駆除隊員 (敬称略)

氏名	行政区
木幡 富明	草野 野谷
庄司 二郎	深谷 谷谷
高橋 日出	深谷 沢沢
菅野 満郎	伊丹 丹
佐藤 善祐	関小 宮宮
高橋 弘	小大 倉倉
大和田 正助	大倉 倉倉
山口 惣喜	大佐 須須
青木 保治	大佐 宮内
高橋 二夫	前田・八和木
花井 秀一	前田・八和木
古川 良男	前田・八和木
佐野 光夫	前田・八和木
高橋 俊彦	大久保・外内
只野 一	上飯 樋
赤石 川栄	比長 曾
細川 光	前田・八和木
佐藤 良甫	前田・八和木
齋藤 隆明	前田・八和木
志賀 福一	前田・八和木
長谷川 健一	前田・八和木
佐藤 憲治	二枚橋・須萱

平成16年度 捕獲実績

出動延べ人数		380人
捕獲鳥獣	イノシシ	15頭
	カラス	51羽
	サル	7匹

駆除隊は、農作物等に被害を与える有害鳥獣（イノシシ、サル等）の捕獲を目的に組織されています。近年、農作物等への被害が増えていることから、定例駆除日（水曜日）以外でも出動できる態勢を整えました。イノシシやカラス、サル等によつて農作物等に被害を受けた場合は、産業課産業畜産係（☎1622）までご連絡下さい。



子育て環境が大事

少子化にともなう、草野小学校の教室が空いてきました。そこで、昨年この空き教室を改修して、幼稚園児と小学生の「あずかり」の場所にするにしました。4月から、その「つくしんぼハウス」に約60人が通っています。もともと、草野幼稚園と公民館の多目的集会所内でやっていたものを、人数が増えたための移転でした。これまで、幼稚園は月約7,000円の支払い、小学校は3,500円でしたが、一緒になった機会に、どちらも3,500円としたため、幼稚園の預かり料は半額になりました。このため、村では約80万円を予算化し、さらに人件費などを約250万円程増やしたとことです。4年前、やまゆり保育所をつくる時

も、そしてこの「あずかり保育」を実施する時も、「はたして集まるのか？」の心配なスタートでしたが、時代の要請と言つてでしょうか、いずれも定員オーバーです。したがって、保育所の方も今年中に拡張する予定になっています。

今日日本は、社会保障しているお金の70%は高齢者のために使い、一人当たり230万円程、それに比べ、児童家庭へのお金はわずか4%で一人当たり17万円程とか。少しずつ子どもや孫の世代に経費を仕送る仕組みをつくっていかないと大変なことになるそうです。

	昭和58年	昭和63年	平成5年	平成10年	平成15年	平成16年
出生者数	144人	121人	79人	59人	75人	61人
死亡者数	72人	81人	57人	83人	95人	97人

ここ20年間の村の出生者数と死亡者数の変化

平成17年4月28日
飯館村長 菅野 典雄